

# Tidal Enterprise Orchestrator : リモート コンソールが 64 ビット OS でクラッシュする

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、64 ビットのオペレーティング システム ( OS ) でリモート コンソールを実行時に、Cisco Tidal Enterprise Orchestrator ( TEO ) リモート コンソールのクラッシュを解決する方法について説明します。

## 前提条件

### [使用するコンポーネント](#)

- TEO 2.1以上
- Windows 64ビットOS
- .NET Framework

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

64ビットOSでリモートコンソールを実行すると、コンソールが起動または表示されず、.NETランタイム2.0エラーが表示されます。クラッシュのその他の症状も明らかになる可能性があります。

## 解決方法

これは、「クリーン」またはパッチが適用されていない.NET Frameworkのインストールによって発生します。

この問題を解決するには、次の2つを含む、関連するすべての.NET Frameworkパッチをインストールします。

- [Windows XP x64およびWindows Server 2003 x64用Microsoft .NET Framework 3.5ファミリの更新プログラム](#)
- [Windows Vista x64およびWindows Server 2008 x64用Microsoft .NET Framework 3.5ファミリの更新プログラム](#)

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)